

令和 7 年度 事業計画書

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

社会福祉法人 中城村社会福祉協議会

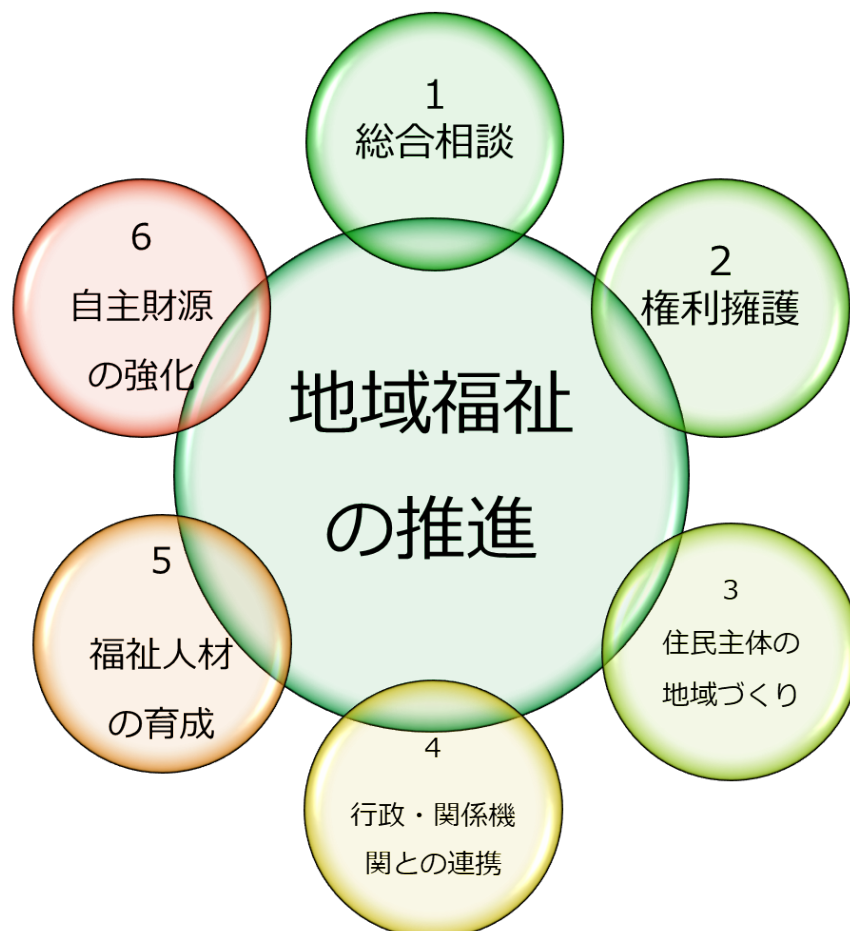
基本方針

昨今、社会問題が複雑・多様化する中においても、住民が安心して暮らす事のできる地域づくりの根本は変わることはありません。誰もが自分らしく生活を営むことができる地域であるためには、住民が地域の課題を自分事として受け止め、主体的に地域活動に参加していくことが欠かせません。

誰一人として取り残さない、誰もが安心して暮らせる地域づくりの要は、人と人とのつながりです。

中城村社会福祉協議会は、すべての村民がお互いを尊重し、誰かを助けたり助けられたりしながら、自分らしい生活を営める社会『手を取りお互いを思いやる やさしい村 とよむ中城』の実現を目指します。そのために果たすべき使命・役割を明確にし、役職員が一丸となって、地域住民はもとより、行政、関係機関団体等と連携し、住民主体の地域福祉の推進に取り組んでまいります。

重点事項（6つの目標）



実 施 事 業

1. 会務、運営及び機能の充実強化

- (1) 理事会の開催
- (2) 評議員会の開催

2. 広報、啓発活動

- (1) 第4回福祉まつりの開催
- (2) 第6回中城村社会福祉大会の開催
- (3) 広報誌(社協だより)の発行(年3回)
- (4) ホームページ・SNSの活用
- (5) パンフレットやチラシの発行
- (6) 村広報誌やマスコミの活用
- (7) 各自治会掲示板の活用

3. 自主財源の強化

- (1) 社協会員加入促進

種別	件数	目標額
戸別会費	2,900	1,450,000円
賛助会費	200	100,000円
団体会費	5	5,000円
特別会費	50	500,000円

- (2) 赤い羽根共同募金運動の実施
- (3) 歳末たすけあい運動募金の実施
- (4) 寄付金の受け入れ

4. 地域福祉推進事業

- (1) 福祉バス貸出事業
- (2) 福祉車両(車いす用)貸出事業
- (3) 福祉機器の短期無料貸出事業

5. 社会福祉法人等連絡会の開催

社会福祉法人間の連携を密にし、地域の共通的な福祉課題の解決、地域福祉推進を図る。

- (1) 定期情報交換会の開催
- (2) 地域公益事業の取組

6. 福祉団体との連携・協働

村内福祉団体との連携・協働により福祉課題の発掘、改善に取り組む。

- (1) 村内福祉団体との連携・協働
 - ① 中城村老人クラブ連合会
 - ② 中城村民生委員児童委員協議会

- ③ 中城村身体障害者福祉協会
- ④ 中城村母子寡婦福祉会
- ⑤ 中城村心身障害児(者)を育てる会
- (2) 大会・研修・会議等への参加、協力
- (3) 各種福祉調査の実施、協力

7. 共同募金配分金事業

- (1) 赤い羽根共同募金配分金事業
 - ① 一人ぐらし老人等安否確認事業(給食サービス)
 - ② 児童図書への贈呈
 - ③ 児童福祉週間事業への参加、協力
 - ④ 第61回沖縄県身体障害者スポーツ大会への参加、協力
 - ⑤ 法外援護事業
 - ⑥ 緊急生活支援事業
 - ⑦ 低所得世帯紙おむつ給付事業
 - ⑧ 地域福祉活動助成事業
- (2) 歳末たすけあい募金配分金事業
 - ① 歳末たすけあい義援金の支給
 - ② 紙おむつ給付事業への配分
 - ③ 緊急生活支援事業への配分

【参考】共同募金配分金事業の予算構成 (単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
一般募金配分金収入	2,700	43.4%
歳末募金配分金収入	2,000	32.2%
サービス区分間繰入金	1,520	24.4%
合 計	6,220	

支出内訳	金額	構成比
事業費支出	4,940	79.4%
助成金支出	1,280	20.6%
合 計	6,220	

8. ボランティアセンター事業の推進

- ① 相談、登録斡旋
- ② 発達障がい児サポーター養成講座
- ③ その他の関係事業
- ④ ボランティア活動推進校の指定
- ⑤ ボランティア連絡会の開催
- ⑥ ボランティア団体の指導、育成
- ⑦ ボランティア保険の加入斡旋
- ⑧ 広報啓発活動

9. 生活福祉資金事務受託事業（受託）

(1) 生活福祉資金の貸付

村内の低所得者の自立更生を図るために、福祉資金の貸し付けを行う。

【参考】生活福祉資金受託事業の予算構成（単位：千円）

収入内訳	金額	構成比
県社協受託金収入	142	100%
合 計	142	

支出内訳	金額	構成比
事務費・事業費支出	142	100%
合 計	142	

10. 特例貸付債権管理受託事業（受託）

- (1) 特例貸付の償還及び償還免除に関する問合せ対応、フォローアップ支援
- (2) 県社協との協働による滞納世帯への償還支援の対応
- (3) 各種関連機関との連携対応

【参考】特例貸付債権管理受託業務の予算構成（単位：千円）

収入内訳	金額	構成比
県社協受託金収入	11,600	97.6%
サービス区分間繰入金	291	2.4%
合 計	11,891	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	10,291	86.5%
事務費・事業費支出	1,600	13.5%
合 計	11,891	

11. 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）の実施

(1) 福祉サービス利用のためのお手伝い

- ① 福祉サービスについての説明
- ② 福祉サービスの利用・終了手続き
- ③ 福祉サービスに関する苦情解決制度の利用援助

(2) 日常的金銭管理のお手伝い

- ① 家賃、公共料金、税金、医療費の支払い
- ② 年金、手当などの受け取り
- ③ 預貯金の出し入れ

(3) 書類などの預かりサービス

- ① 通帳、印鑑、権利証など

【参考】福祉サービス利用援助事業の予算構成（単位：千円）

収入内訳	金額	構成比
県社協受託金収入	1,279	93.0%
利用料収入	96	7.0%
合 計	1,375	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	255	18.5%
事務費・事業費支出	1,120	81.5%
合 計	1,375	

12. 生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業（受託）

(1) 中城村ふれあい総合相談所事業

① 一般相談

生活困窮に関する相談、老人福祉に関する相談、人権・法律に関する相談など、様々な悩みごとへの相談へ応じるとともに、行政等関係機関へ同行するなど、必要に応じた支援を行うため一般相談員を配置する。

② 専門相談

専門的な相談に対応するため、下記の相談窓口を設置し、専門相談員を配置する。

- ・ 法律相談
- ・ 行政相談
- ・ 消費者生活相談

③ 訪問相談の実施

④ ケース会議の実施

⑤ 相談解決に向けての連絡調整

⑥ 広報活動

(2) フードバンク活動

地域に対し、フードバンク活動について周知を行い、理解を広げ、食料品などを募り、援助を必要としている世帯に対し、提供・支援を行っていく

【参考】生活困窮者支援等のための共助の
基盤づくり事業の予算構成 (単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	4,148	90.9%
管理費収入	414	9.1%
合 計	4,562	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	3,719	81.5%
事務費・事業費支出	429	9.4%
管理費の繰り出し	414	9.1%
合 計	4,562	

13. 生活支援体制整備事業（受託）

- (1) 生活支援コーディネーターの配置
- (2) 協議体の設置及び運営
- (3) 地域における生活支援体制づくり
 - ① ニーズ及び地域資源の把握
 - ② 生活支援・介護予防サービスの創出
 - ③ 地域・機関とのネットワークづくり
 - ④ 支援ボランティア等の養成
 - ⑤ 地域ニーズとサービスのマッチング

【参考】生活支援体制整備事業の予算構成 (単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	7,448	90.9%
管理費収入	744	9.1%
合 計	8,192	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	6,415	78.3%
事務費・事業費支出	1,033	12.6%
管理費の繰り出し	744	9.1%
合 計	8,192	

14. ふれあい事業<健康相談>（受託）

- (1) 看護師等の配置
- (2) 地域のふれあい事業への協力
 - ・ 血圧測定などの健康チェック
 - ・ 地域組織への協力と運営支援

・ 地域ボランティアの育成
(3) 生活支援体制整備事業との連携

【参考】ふれあい事業の予算構成 (単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	4,353	90.9%
管理費収入	435	9.1%
合 計	4,788	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	4,180	87.3%
事務費・事業費支出	173	3.6%
管理費の繰り出し	435	9.1%
合 計	4,788	

15. 要援護者紙おむつ等給付事業（受託）

在宅の要援護高齢者に対しての
紙おむつ等の現物給付

【参考】要援護者紙おむつ等給付事業の予算構成 (単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	874	91.0%
管理費収入	87	9.0%
合 計	961	

支出内訳	金額	構成比
事業費支出	874	91.0%
管理費の繰り出し	87	9.0%
合 計	961	

16. 手話奉仕員養成事業（受託）

聴覚及び音声・言語機能障害者の福祉
に理解と熱意を有する者に対して、手話
奉仕員講座を開催し、聴覚障害者等の福
祉増進を図る。

- (1) 手話奉仕員養成講座（基礎編）の開催
週 1 回（全 40 回）

【参考】手話奉仕員養成事業の予算構成 (単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	1,015	90.9%
管理費収入	101	9.1%
合 計	1,116	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	217	19.4%
事業費支出	798	71.5%
管理費の繰り出し	101	9.1%
合 計	1,116	

17. 中城村障がい者地域活動支援センター むつみの運営（受託）

(1) 活動及び支援の充実

① 創作活動

- ・ 園芸
- ・ さをり織り
- ・ 絵画
- ・ 書道
- ・ その他創作活動

② 生活支援

- ・ 利用者の健康保持・増進
- ・ 日常生活動作への支援

③ 通所支援

- ・ 希望者に対する送迎

④ 行事

- ・ 地域交流やイベントへの参加

⑤ 余暇支援

- ・ 日常生活動作でない第三の活動としての余暇支援

⑥ 相談支援

- ・ 利用者への相談支援、家族支援、関係機関との連携

(2) 円滑な運営と業務の推進

① 職員研修の実施

② 施設、備品の整備

③ 広報誌の発行

(3) 利用者、家族との連携

① 保護者会の開催

② 支援の充実、情報の提供

(4) 地域との連携

- ① 行政、地域団体等との協力体制の充実
- ② 各種行事への積極的参加
- ③ サロン「楽家」の実施
- ④ 「ファミリー-Café ふらっと」の実施

(5) 地域美化活動

- ① 村内の海岸清掃活動の実施（月一回）
- ② 事業所周辺地域の清掃活動

(6) 支援センター機能を強化するための 取り組み

- ① 事業所、病院等を積極的に訪問し、連携の強化に努める。
- ② パンフレットを活用し、広報活動の強化を図る。
- ③ B型事業所と連携を図り、一般就労が困難な利用者への支援の強化に努める。
- ④ 病院受診を希望する利用者に対し、同行の支援を行う。
- ⑤ 相談支援事業所と連携し、在宅の障がい者の把握に努める。
- ⑥ 様々な職員研修に参加し研鑽を深め、支援の充実に努める。

(7) 苦情解決

利用者からの苦情を聞き、解決・発展へ取り組む。

【参考】地域活動支援センターむつみ予算構成(単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	10,142	90.9%
利用料収入	1	0%
管理費収入	1,014	9.1%
合 計	11,157	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	6,913	62.0%
事務費・事業費支出	3,230	28.9%
管理費の繰り出し	1,014	9.1%
合 計	11,157	

18. 指定就労継続支援B型事業所きらりの運営

(1) 就労訓練

一般就労に必要な知識、能力の向上のための必要な訓練を適切かつ効果的に行う。

(2) 生産活動

- ① 清掃受託業務【拓南、いなほ、みずほ】
- ② 畑作業受託業務【みずほ】
- ③ 洗車受託業務【ミナミ保育所】
- ④ ハンガー整形・検品作業【沖縄綿久寝具株式会社】
- ⑤ アルミ缶回収・プレス・販売
- ⑥ さをり織り製品販売
- ⑦ 古紙販売
- ⑧ マンガ倉庫委託業務
- ⑨ 島にんじんシール貼り業務

(3) 生活支援

① 相談支援

来所、電話、メール、訪問等で利用者及びその家族が希望する生活や、利用者の心身の状況を把握した適切な相談、助言、援助等を行う。

② 同行支援

必要に応じて、受診や諸手続きに同行し支援を行う。

③ 金銭支援

日常生活自立支援事業と連携し、利用者の金銭管理の援助及び支援を行う。

④ 服薬支援

必要に応じて、適切に服薬が出来るように支援を行う。

⑤ 余暇支援

サークル、季節行事、ショッピング、社会見学などを計画的に実施

⑥ 家族支援

「ファミリーCafé ふらっと」の実施

⑦ 社会的マナーなどの習得に関する支援

⑧ その他日常生活上、必要となる支援

(4) 個別支援計画作成と個別支援会議の開催

- ① 本人、家族との定期的な面談を実施
- ② 個別支援計画書の作成
- ③ 個別支援会議の開催

(5) 医療機関との連携

緊急時、必要に応じて家族等への連絡、協力医療機関等へ搬送する。

(6) 実習及び求職活動等の支援

公共職業安定所、障がい者就業、生活支援センター等の関係機関と連携を取りながら職場実習の実施や、求職活動の支援の実施、職場定着の為の支援を行う。

(7) 地域美化活動

- ① 村内の海岸清掃活動の実施(月一回)
- ② 事業所周辺地域の清掃活動

(8) 苦情解決

利用者からの苦情を聞き、解決・発展へ取り組む。

【参考】就労継続支援B型きり予算構成 (単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
就労支援事業収入	4,294	10.5%
訓練給付金収入	36,502	89.5%
合 計	40,796	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	18,716	45.9%
事務費・事業費支出	16,097	39.4%
就労支援事業費支出	121	0.3%
設備資金借入金元金償還支出	862	2.1%
拠点区分間繰入支出	2,600	6.4%
予備費	2,400	5.9%
合 計	40,796	

令和 7 年度月別事業計画表

事業内容		
通年事業	<ul style="list-style-type: none"> ○社協会員加入促進活動 ○中城村ふれあい総合相談所の運営 ○生活支援体制整備事業 ○ふれあい事業 ○中城村障がい者地域活動支援センター むつみの運営 ○指定就労継続支援B型事業所きらりの運営 ○生活福祉資金、特例貸付事務及び償還相談 ○福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業） ○フードバンク活動 ○法外援護事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急生活支援事業 ○福祉機器の貸出 ○福祉車両（車いす用）貸出事業 ○福祉バス貸出事業 ○ボランティア活動推進校の継続指定 ○ボランティアの登録・相談 ○給食サービス事業（週1回） ○障がい児（者）サロ「楽家」（毎月1回） ○要援護者紙おむつ給付事業（毎月1回） ○手話奉仕員養成講座（週1回：全35回）
4月	○地域福祉活動助成事業の実施	○職員研修の実施（他者理解・接遇マナー）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○児童福祉週間事業の参加、協力 ○民生委員の日事業の参加、協力 	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア連絡会 ○広報誌（社協だより）の発行
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会の開催（事業実績、決算関係） ○定時評議員会の開催（事業実績、決算関係） 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会福祉法人連絡会の開催 ○民児協宿泊研修への参加、協力
7月	○職員研修の実施（内容未定）	○ボランティア体験月間（7月、8月）
8月	○社会福祉法人連絡会の開催	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会の開催（補正予算関係） ○評議員会の開催（補正予算関係） ○共同募金委員会運営委員会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○第61回沖縄県身体障害者スポーツ大会 ○広報誌（社協だより）の発行
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○赤い羽根共同募金運動の実施 ○赤い羽根街頭募金運動の実施 	○社会福祉法人連絡会の開催
11月	○広報誌（社協だより）の発行	○赤い羽根街頭募金運動の実施
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○歳末たすけあい募金運動の実施（義援金等支給も含む） ○福祉児童図書贈呈（中城中学校、中城小学校、津覇小学校、中城南小学校） 	<ul style="list-style-type: none"> ○赤い羽根街頭募金運動の実施 ○心身障害児（者）を育てる会クリスマス会 ○「母と子の集い」母子寡婦福祉会クリスマス会 ○第4回中城村福祉まつりの開催 ○第6回中城村社会福祉大会の開催
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会の開催（補正予算関係） ○評議員会の開催（補正予算関係） 	○広報誌（社協だより）の発行
2月	○職員研修の実施（内容未定）	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会の開催（事業計画、予算関係） ○評議員会の開催（事業計画、予算関係） 	○発達障がい児サポーター養成講座